

スポーツ史 学会だより

第126号

2017年 10月 25日発行

スポーツ史学会事務局

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1
東海大学体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科
松浪研究室内

TEL : 0463-58-1211(代)

FAX : 0463-50-2056(体育学部事務局)

E-mail : matsunami@tokai-u.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. 会況報告 (2017年8月23日現在)

- 1) 会員総数213名、1機関
(正会員194名、学生会員19名、賛助会員1機関)
- 2) 会費納入状況

2017年度納入者数	141名
2016年度納入者数	201名
2015年度納入者数	208名
2014年度納入者数	206名
- 3) 今年度会費収入総額 1,072,000円

2. 会費納入のお願い

今年度(正会員8,000円、学生会員5,000円、賛助会員一口10,000円以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第9条により、3年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。なお、会費納入状況等についての質問がある場合は、事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

3. 会議の開催

【理事会】

第139回 2017年9月2日 大阪学院大学

【編集委員会】

第2回 9月2日 大阪学院大学

【学会賞・奨励賞選考委員会】

第1回 9月2日 大阪学院大学

4. スポーツ史学会第31回大会について

「第31回大会」の開催予定は以下の通りです

- ・期日:2017年12月2日(土)、3日(日)
- ・会場:日本女子大学 目白キャンパス

5. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2017年7月号～10月号が事務局に届いております。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp> からも閲覧可能です。

6. スポーツ史学会30周年記念誌の献本

スポーツ史学会30周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成、会員の皆さんにお届けしました。

なお、事務局に若干の余部がございます。所属先の図書館や図書館以外でも公的機関等に納本して下さるといふ会員に限り、お分けいたしますので、事務局までご連絡ください。申込受付先着順といたします。納本先への送料は事務局が負担します。

II. 理事会報告

1. 第139回理事会

第139回理事会が次の通り開催されました。

期 日： 9月2日(土) 13時30分～15時30分

場 所： 大阪学院大学5号館B2-02会議室

出席者：竹谷和之(理事長)、井上邦子、谷釜尋徳、中房敏朗、松本芳明、松浪稔(事務局)、綿貫慶徳

欠席者：三井悦子(会長)、大沼義彦(学会大会理事)、福井元

1. 議事録確認

1) 第138回理事会議事録の確認

2. メール審議

1) 30周年記念誌の献本について

2) 「ひすば」第99号特集テーマ案

3) 新入会会員の承認について

4) 日本スポーツ体育健康科学学術連合臨時総会について

3. 報告事項

1) 会況報告

2) 会員の退会について

3) 会員の所属変更

4) 『スポーツ史研究』第31号の編集進捗状況

5) 「ひすば」第98号の編集進捗状況

6) 30周年記念誌の刊行について

7) スポーツ史学会第31回大会について

8) その他

4. 審議事項

1) 会員の退会について

2) スポーツ史学会学会賞・奨励賞について

3) 平成28(2016)年度スポーツ史学会決算について

4) 平成30(2018)年度事業計画・予算(案)について

5) 次期大会(第32回大会)当番校について

6) 年間計画について

7) その他

7-1) 研究倫理規程について

7-2) 「スポーツ史研究」投稿規程等の改定について

7-3) 会員資格の変更に関わる理事会手続について

7-4) 「J-STAGE」での「スポーツ史研究」の公開について

て

III. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2018年3月末発行予定の第31号の編集作業をすすめています。これまでに8篇の投稿があり、審査中です。うち4編が掲載不可、4編が審査継続中です。

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開きに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認ください。

なお、投稿先は、次の通りです。

〒590-0496

大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1

大阪体育大学 中房研究室気付

スポーツ史研究編集委員会 宛

IV. 会報「ひすば」報告

1. 「ひすば」特集テーマの募集について

現在、第100号以降の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

V. 会員の動向

1. 入会・退会

次の方の入会が承認されました。

<入会>

正会員

・宗野文俊(相模女子大学)(2017年9月11日付)

・渡 正(順天堂大学スポーツ健康科学部)(2017年10月1日付)

・千葉麻由子(秩父宮スポーツ博物館)(2017年9月29日付)

学生会員

・相原進(京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研

究科) (2017年7月20日付)

- ・佐藤亮平(北海道大学大学院) (2017年9月9日付)
- ・石立克己(北海道大学教育学院) (2017年9月10日付)

次の方の退会が承認されました。

<退会>

- ・松下大樹(2017年3月31日付)

2. 所属変更について

以下の会員から所属変更の連絡がありました。

あわせて会員資格の変更が承認されています。

- ・藤川和俊 (帝京平成大学) (正会員に資格変更)
- ・松浪登久馬 (日本体育大学スポーツ文化学部)
- ・板橋クリストファーマリオ (鹿屋体育大学博士課程) (学生会員へ資格変更)
- ・中山拓也 (豊能町立東能勢小学校) (正会員に資格変更)

3. 会員資格の喪失と退会について

スポーツ史学会会則第9条に則り、3年間会費未納の会員の方は、会員資格を喪失いたします。

現在、5名の方が、2015年度以降の年会費未納となっております。今年度末で会員資格を喪失することになりますので、該当の会員は至急会費の納入をお願いします。

また、会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただくからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず、退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずにしてください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します。

また、学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いします。